

ランサムウェアLockBitによる暗号化被害データに関する 復号ツールの開発について

1 LockBit被害データ復号ツールの概要等

関東管区警察局サイバー特別捜査隊において、ランサムウェアLockBitによって暗号化された被害データを復号するツールを開発し、令和5年12月、警察庁サイバー警察局からユーロポールに提供した。ユーロポールでは、世界中の被害企業等の被害回復が可能となるよう、令和6年2月、日本警察が開発した復号ツールとして情報発信し、その活用を促すことを発表した。

この度の情報発信については、日本警察とユーロポールにおいて、この復号ツールの有意性が実証され、ランサムウェア対策を世界規模で進める観点から実施することとしたものである。

なお、関東管区警察局サイバー特別捜査隊では、リバースエンジニアリング解析に基づき、数ヶ月以上の期間を費やして、ランサムウェアLockBitの暗号化の仕組みを分析し、復号ツールを開発した。

2 日本警察の今後の対応

日本国内の被害企業等に対して、最寄りの警察署への相談を促すと共に、相談があった場合には、その求めに応じ、復号ツールを活用して被害回復作業を実施することとしている。